

相談室だより

Vol. 6

Hand in Hand

手に手をとって

9月 ながつき

令和2年(2020年)

9月10日

大阪府立佐野工科高等学校 保健人権部 教育相談係 発行

◆ こんにちは、相談室です。 ◆

9月に入っても日中は厳しい暑さが続いています。でも、空を見上げると夏の入道雲の空から、ひつじ雲やうろこ雲が見られるようになりました。日に日に秋に近づいているんだと感じます。夏の雲と秋の雲が同居する❖「行合(ゆきあい)の空」を楽しめるのも、ちょうど今の季節です。



昔の人は表現が豊かですね



ゆく季節と訪れる季節とを同時に実感できる不思議な空です。暑さにめげず、是非空を仰いでみてください。

「出会い」という意味で、「行合の空」は、夏の雲と秋の雲がゆきあい、一つになった空のことをいいます。

❖「行合(ゆきあい)」とは

今年は「暑い!」「耐えられへん!」とぼやいた人が多かったのではないのでしょうか。私も何度かへこたれそうになりました。でも、そろそろ「〇〇の秋」という言葉も聞こえてくる頃です。皆さんは「〇〇」にどんな言葉を当てはめて、この秋を過ごしますか。



二学期になると、クラスや部活動などでそれぞれの友達の性格もわかってきて、日々の生活の中でさまざまな経験をしていることだと思います。

一緒に笑ったり楽しんだり、悔しかったり怒ったりイライラしたりと、戸惑うこともあるかも知れません。気が合う仲の良い友達ができる人もいるでしょう。半面、自分とは合わない人がいるのに気づいた人もいるでしょう。日々の生活の中で、さまざまな感情が湧き起こるのは当然のことです。どんな感情も大切な自分自身の気持ちです。でも、ときどきネガティブな気持ちに縛られそうになったときは、一人で悩まずに是非「心の相談室」に来てください。悩みに大きい小さいはありません。心の重荷を ❖ 話して・放して・離して、相談室に置いて帰ってください。

❖「話す」「放す」「離す」とは、

教育相談やカウンセリング関係の文章でよく目にする言葉です。その内容は、「人に“話す”と、悩みや問題を心から“放す”ことができて、少し“離れて”みると意外に解決策に気づくことがある。」という意味です。

お昼休み「心の相談室」

部屋は 定時制棟2階です。

《裏にも案内が続きます》



臨床心理士

大畑 豊 先生の教育相談

来校日

日	時間
9月 29 日 (火)	
10月 27 日 (火)	12:00
11月 17 日 (火)	}
12月 1 日 (火)	17:00

◎ 生徒も保護者の方も相談することができます。

保護者の皆様へ

スクールカウンセラー 大畑先生の教育相談では、お子さんに関するさまざまな相談を受け付けています。高校の3年間は中学生のとき以上に、心が大きく成長する時期です。

学校では気を張って頑張っているお子さんも、家庭では疲れた様子を見せることがあるかもしれません。お子さんのこと、学校のことなどで心配なことがありましたら、どうぞ遠慮なくご相談ください。



ご相談の際は、一週間前までに学級担任かスクールカウンセラー担当の豊嶋まで、ご連絡をお願いします。

この「相談室だより」は、必ず持ち帰って保護者の方にも読んでもらってください。(本校のHPからも見るができます。)



◆ 佐野工 「心の相談室」 (時間：お昼休み) ◆

9月

部屋：定時制棟の2階

<u>開室日</u>	<u>在室教員</u>
9 日 (水)	淀川 t
17 日 (木)	中口 t
23 日 (水)	淀川 t
25 日 (金)	上田 t



10月

部屋：定時制棟の2階

<u>開室日</u>	<u>在室教員</u>
7 日 (水)	淀川 t
14 日 (水)	伊達 t
21 日 (水)	淀川 t
26 日 (月)	豊嶋 t



上記以外の日でも、「ちょっと話をしたいな。」「話を聞いてほしいな。」と思ったときは、教務職員室(本館2階)の 淀川 に気軽に声をかけてください。相談室を開けることができます。

秋は3年生の進路が
明確になる季節です。

3年生の姿を見て、1、2年生も就職や進学といった
自分の将来のことを考える良いきっかけになるといいですね。